



今年の4月から恵田小学校へ。
片道30分の送迎で通っています！

シャインマスカットをはじめ、
おいしい農作物に出会える学校

恵田小学校 恵田町
☎45・2225

QRコード
ホームページ



昭和61年に作られた学校のブドウ園。
6年生は地域の協力のもと、シャインマスカットを栽培し、販売までを体験。実践的な学びを通して、自ら考え行動する力や豊かな人間性を育みます。



4年生
新井 心都さん

制度を利用している児童の声

Q 学校が変わることに不安を感じていましたか？

1週間体験をしていたので、そこまで不安や緊張はありませんでした。体験の時から、この学校の自然に囲まれているところや、友達や先生の優しく温かい雰囲気がいいた感じだったので、この学校に行くことが楽しみでした。

Q 少人数の学校ならではの良さは？

全校のみんなで仲が良いところです。授業や行事は全校でやるのが多く、学年を超えている子と仲良くできるので、とても楽しいです。分からないことがあれば、上級生や先生がすぐに助けてくれるのも安心です。

Q 印象的な学校の授業は？

自分が興味のあるテーマで学習できる時間「わくわくプロジェクト」です。私は「生姜」について調べ、育てています。地域のかたに質問すると育て方のポイントなどを優しく教えてくれるのが印象的です。大好きな「生姜」について、より詳しくなれるのはとてもうれしいです。

在校生はこの制度で新しい仲間が増えることをとても喜んでおり、表情や行動から「早く仲良くなりたい！」という思いが見えていて伝わってきます。実際に「来てくれてよかった！」という言葉が在校生から何度も耳にしており、教員としてもうれしい限りです。最初は初めての経験ばかりに緊張すると思いますが、見学・体験を通して各学校の魅力をぜひ感じていただきたいです。



大原 泉先生

一人ひとりが主役の「夏っ子タイム」を通して、
様々な体験を味わえる学校

夏山小学校 夏山町
☎82・3015

QRコード
ホームページ

毎週の「夏っ子タイム」で、自然体験、ICT活用、文化活動など多様な体験を提供。子どもが主役となり、未来を生きる主体性や協働性を育みます。

昨年から制度を利用している4年生
保護者の声



Q 制度を利用しようと思ったきっかけは？

娘は、大人数が少し苦手な緊張しやすい性格でもあったので、制度を知った時に合っているかもしれないと思いました。娘も興味を持ち「体験したい」と言ってくれたので、まずは見学に行くことにしました。赤い屋根の夏山小学校舎や開放的な校内空間をすぐに気に入り、前向きに検討をするようになりました。

Q お子さんの成長を感じたエピソードは？

夏山小学校では、運動会での演技に向けて一輪車の練習があるのですが、娘は当初一輪車に乗れず、諦めやすい性格だったので乗れるようになるか心配していました。しかし、周りの子が一生懸命練習する姿に刺激を受け、「自分も頑張ろう」と家でも練習するように。努力も実り、少しずつ乗れるようになっていきました。チャレンジする楽しさを知ったみたいで、今では来年の目標を笑顔で話す姿に、大きな成長を感じています。少人数だからこそ、周りの頑張りが身近な刺激になったのだと思います。

Q 制度を利用して良かったと感じますか？

はい、良かったです！正直、最初は通学や学校生活に不安もありましたが、通い始めてからは自然と不安は解消されました。それは、保護者や地域のかたにとって小学校が身近な存在であり、学校行事などを通じて関わる機会が多いからだと感じています。地域全体で子どもたちを見守る温かい雰囲気が、小規模特認校の大きな魅力だと感じました。



特集

豊かな自然環境の中でのびのびと学ぶ ～小規模特認校制度～

自然環境に恵まれた小規模の学校で、一人ひとりに寄り添った指導を通して、豊かな人間性や健やかな体、確かな学力を育むことを目的とする小規模特認校制度。子どもたちがのびのびと学べる環境がここにはあります。

学校指導課 ☎23・6877 FAX23・6529

小規模特認校制度とは？

現在の学区にお住まいのまま通えます

岡崎市内の小学校に在籍する児童であれば、現住所のままで一定の条件（学校行事への理解・協力、送迎手段の確保など）のもと、小規模特認校として指定された小学校に入学・転入・編入できる制度です。小学校卒業後は、通った小規模特認校の学区の中学校に進学することもできます。



各学校の
魅力を
紹介します！

岡崎市内の
小規模特認校は
全8校！





ICTを活用した、
多様な学びを経験できる学校

形埜小学校 桜形町 ㊦84・2002

ICTの活用で、ドローン操縦やプログラミングを実践的に学習。子どもたちは各教科でiPadや電子黒板を使いこなすだけでなく、台北市の中山国民小学校との交流では言葉の壁を越えてすぐに打ち解けています。



ホームページ



身近な自然を見つめ、愛着をもって
ふるさとを守り育む学校

秦梨小学校 秦梨町 ㊦47・2548

地域のかたと共に学校林や田んぼで活動。自然の恵みや大切さを体験的に学び、ふるさとへの愛着と環境を守る心を育みます。



ホームページ



制度を利用している姉妹(5年生・2年生)の保護者の声 (姉は3年生から、妹は1年生から制度を利用)

Q 制度を利用しようと思ったきっかけは？

元々、できるだけ自然の中でのびのびと育てほしいという思いがありました。人数が多い学校では得られない、少人数教育ならではの一人ひとりをしっかりと見てもらえる教育環境を探していた時に、小規模特認校制度のチラシを見て興味を持ち、制度について調べるようになりました。

Q 学校が変わることへの不安は？

娘は「早く秦梨小学校に行きたい!」という感じで、不安な様子は見られませんでした。1日見学、1週間体験と徐々に学校に慣れるようなステップを踏めるので、娘もすぐに新しい友達を作ることができたみたいです。姉が、「学校楽しい!」と色々話しているのを聞いているので、妹も迷わず秦梨小学校に通うことを決めました。

Q 大変に感じる部分は？

正直、送迎は大変に感じていました。最初は妻が送迎を担当していましたが、これでは1人に負担がかかってしまうと感じ、今は夫婦で協力して送迎しています。大変さを感じる面もありますが、この送迎の時間に娘が学校の出来事を色々と話してくれるので、親子のコミュニケーションをとる時間ができるのはいいなと感じています。

5年生担任の先生の声

少人数だからこそ、児童一人ひとりの考えや思いを大切にしたい学びを進められます。クラスや学年を超え、全校児童が一体となって活動することで、子どもたちは互いに良い刺激を与え合い、大きく成長しています。また、地域の方々の知識や技術をお借りし、ここでしかできない貴重な体験ができるのも大きな魅力です。

自然を愛する心、
自然環境保全を大切にすることが
醸成される学校

宮崎小学校 石原町 ㊦83・2260

旧宮崎中学校から受け継いだ「愛鳥活動」では、探鳥会や野鳥検定を実施しています。子どもたちは活動を通して、野鳥を身近な存在であると実感。野鳥との触れ合いをきっかけに、自然への親しみと環境保全の大切さを学び、心を豊かに育んでいます。



ホームページ



令和8年度から小規模特認校になる2校

子ども・教師・保護者・地域との
つながりを大切にしている学校



ホームページ

常磐東小学校 米河内町 ㊦46・2108

上級生が伝統を伝え、地域のかたが子どもたちを育む、温かい人間関係が魅力。小規模校の利点を活かしたきめ細やかな指導と、青木川を中心に山やブドウ園など豊かな自然の中での学習を通して、子どもたちは心豊かに成長しています。



地域の自然と関わり、
よりよい環境保全を考え、
行動していくことができる学校



ホームページ

生平小学校 生平町 ㊦47・2547

「人も野鳥もすみ続けられる ふるさと生平」を目指して「愛鳥活動」、「ふるさと学習」を実施。地域の協力のもと、野鳥の生態や環境の変化などを学年ごとに探究し発表することで、子どもたちは自信を育み、未来の環境を守る心を育てています。



地域資源を活かし、
多様な学びを展開する学校

下山小学校 保久町 ㊦84・2204

自然豊かな環境に加え、創業1830年の蔵元「柴田酒造場」などの多様な地域資源を学びの場として活用。稲作体験や地域探究を通して、ふるさとの魅力を実感し、愛着を育みます。



ホームページ



在校生の声

友だちが増えるのは楽しみ!
下山の楽しいところを
教えてあげたい!



4年生 かん 柴田 柑奈さん

Q 新しい友だちを迎えたときの気持ちは？

すぐに仲良くなれるか不安もありましたが、うれしい気持ちの方が強かったです。1人で来る子の方が緊張すると思うので、自分からその子に質問してみたり、この学校のことを話してみたりしていたらいつの間にか仲良くなっていました。周りのみんなも新しい子がくるのはうれしそうでした。

Q 少人数の学校ならではの良さは？

校外交流が多くあるところです。下山小学校は全校で19人と少ない人数ですが、夏山小学校や宮崎小学校、岡崎盲学校、川中小学校(名古屋市)など、他の学校の子たちとの交流でたくさんの友達をつくるができます。他にも、幻のお米「ミネアサヒ」作りやササユリの保護活動を通して地域のかたと交流できるので、いろんな人とつながりをもてるのはうれしいです。



小規模特認校制度利用の申請の流れ

見学・体験の受付期間／8月27日(水)～11月中旬

申請書受付期間／8月27日(水)～12月17日(水)

詳しくは、市ホームページで。

結果の通知／
12月18日(木)以降



ホームページ